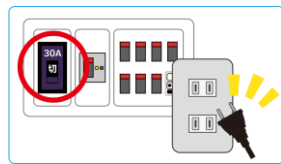


豪雨に伴う通電火災にご注意ください

令和 2 年 7 月豪雨をはじめ、大雨の影響により、今後、広範囲にわたる長時間停電の発生が懸念される場所です。停電からの再通電時において、電気機器又は電気配線からの火災（以下、通電火災という。）が発生するおそれがあります。下記を参考に、通電火災の発生を防ぎましょう。

通電火災を防ぐポイント

- (1) 停電中は電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから離脱する。
- (2) 停電中に自宅を離れる際はブレーカーを落とす。
- (3) 再通電時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用する。
- (4) 建物や電気機器に外見上の損傷がなくとも、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡する。



※下記の映像資料も併せてご確認ください。

地震火災～あなたの命を守るために出来ること～

<https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post-2.html>

問い合わせ先

比企広域消防本部 予防課予防係

TEL 0493-23-2268